

名物メニューを 生み出そうin桜川

一般社団法人 笠間青年会議所 2015年度 10月例会
 ● 美味しいトマトになりたくて JCI
 ～名物メニューを生み出そうin桜川～



沢山の参加者で賑わう会場

10月25日に、一般社団法人 笠間青年会議所の主催による「美味しいトマトになりたくて」名物メニューを生み出そうin桜川」料理コンテストが秋晴れのなか、大和商工会前で開催されました。

このイベントは、桜川市・笠間市の小・中学生が考えた地元農産物の「トマト」を使った10品目のレシピを、桜川市・笠間市の飲食店の皆さんが再現して行う料理コンテストです。地元農産物の魅力を味わいながら、美味しい時間を楽しんでもらいたいという思いで実施したものです。

当日は、150人募集のところで、募集を上回る170人が参加。美味しいトマト料理で会場内は笑顔で包まれました。食事のあとは、10品目の料理の中から投票で優勝メニューを決定。



優勝した木村風太さん（写真右）とメニューを再現したプロの料理人

優勝は「トマト餃子」を考えた雨引小学校5年生の木村風太さん。優勝した感想を聞くと、「嬉しいです」と照れながらも、笑顔で答えてくれました。

同所西地区委員会の栗林亮太委員長は、「皆さんが集まってくれるがどうか心配しましたが、予想以上に集まっていたらいいな」と話していました。今後も様々なイベントを企画していきたいと話していました。



メニューを考えた小・中学生の皆さんと笠間青年会議所理事長の仲田克己さん（写真左）

年長さんご紹介

創立の精神を繋ぐ

真壁保育園初代園長、長谷川良信先生（淑徳大学創立者）五十回忌にあたり本堂にお参りをしました。
 見えないものに手を合わせることはこの世で一番大切なことで、思いやりのある子どもに育っています。

ふじ2組



真壁保育園

人口と世帯

住民基本台帳 11月1日現在

【男】	21,963人	(-13)
【女】	22,452人	(-33)
【計】	44,415人	(-46)
【世帯】	15,262世帯	(-3)

()は対前月増減



【表紙】

11月中旬、酒奇みかん園（真壁町酒奇地区）のみかんがたわわに実り、県内外からたくさんの方がみかん狩りに訪れています。

この地区では、温暖な筑波山の斜面を利用して、温州みかんや福来みかんなどを栽培。9軒のみかん園がオープンしています。

写真は、光農園で撮影。約1,000本の木にみかんが実り、12月中旬までみかん狩りを楽しめるそうです。